

手を貸そう  
LEND A HAND

# IBARAKI ROTARY

Club Weekly Bulletin



RI第2660地区 茨木ロータリークラブ (創立 昭和34年(1959年)12月23日)



事務局 大阪府茨木市上中条一丁目9-20 茨木商工会議所 TEL.(072)622-2255 〒567-0881  
 例会 毎水曜日12時30分 いばらき京都ホテル 茨木市中穂積一丁目1-10 TEL.(072)620-2121  
 会長/岡 仁一 幹事/掛谷 建郎 会報委員長/吉江 建郎  
 委員/山口、山岡 木本

姉妹クラブ:台北西北区扶輪  
 友好クラブ:インドネシア・チネレ

No.30 平成16年 2月18日

## 本日の卓話

2月18日(水)

「ロータリーの原則とは」

RI2660地区 井上暎夫パストガバナー

## 例会記録

第2180回例会 2月4日(水)晴

国歌「君が代」斉唱

ロータリーソング「手に手つないで」斉唱

ゲストスピーカーご紹介

近藤眞道君(地区青少年交換委員長)

ビジターご紹介

白石 章君(大阪北梅田RC)

岩知道寿夫君(千里RC)

リザ・ムヒダ君(米山留学生)

2月会員誕生 橋本(秀) 坂井(純)

2月夫人誕生 坂井三津

2月結婚記念日 佐藤、大木、笠原

2月入会記念 簡

## 会長の時間

簡 仁一会長

本日は近藤地区青少年交換委員長にお越し頂き、卓話をお願いしております、よろしく申し上げます。

当クラブは最近では受入学生としてブラジルからのヘナータ嬢(94~95年度)、フィンランドからのラウリ・コスキ君(98~99年度)、長澤会員のお嬢さんが98~99年度ニュージーランドに交換学生として参加しました。

## 出席報告

第2180回例会			前々回(第2178回)		
会員数(免除)	出席	欠席	出席率	欠席	補正出席率
33(11)	17	5	77.27%	3	86.36%

また、明日からホーチミンに出張しますが、現地に連絡したところ、鳥インフルエンザの影響でレストランのメニューから鶏料理は無くなったそうです、アメリカのBSEの発生で牛肉の輸入も禁止になり、吉野家の牛丼ももうすぐ販売を中止するそうです。

改めて日本の食糧自給率の低さを痛感しているところです、しかし賞味期限切れや食べきれなくて捨てられる食べ物もかなりの量になるのではないかと思います。これを機会に食生活を考え直しては如何でしょうか。

## 幹事報告

掛谷建郎幹事

### 1、RI及び2660地区連絡事項

- 1) 山田会員にポール・ハリス・フェローの証明書、メダル、襟章
- 2) 国際大会全世界ロータリー青少年交換役員会議出席 依頼 5/21・22 於:大阪国際会議場
- 3) 地区補助金使用のお願い
- 4) 2004~05年度会長Eセミナー(PETS)の案内 3/27(土) 於:大阪YMCA会館
- 5) 2002~03年度RI年次報告書とR財団年次報告書
- 6) RAC 国際大会実行委員会委員追加募集の案内
- 7) 世界RACDAYの案内 3/14(日) 於:新芸社 テーマ:一日RAC学校
- 8) 2月度大阪北ゾーン連絡協議会の案内 2/23(月) 19:30~21:00 於:茨木クリエイティブセンター
- 9) クラブ職業奉仕活動に関するアンケート依頼
- 10) 全日本RC会員名簿・手帳の購入申込み

### 3、第8回2月度理事会報告

- 1) 3月度プログラムの件 承認  
 3月10日:掛谷会員卓話  
 3月24日:簡会長の会社へ職場訪問(移動例会)
- 2) 会計報告の件:山田会計委員長報告 承認  
 会報・印刷費については新年度に整理する  
 各種団体への会費・協賛金:リストアップする、

- 3) ローターアクト年次大会の件 = ダンスについて  
簡会長が RAC の理事会に出席、意見交換する
- 4) RAC 上期会計報告
- 5) 少年少女ニコニコキャンプの件 承認  
吹田 RC がホスト、茨木の野外センターを使用：茨木 RC が申請、後の作業は吹田、茨木のプログラムを踏襲  
茨木でも児童を募集：昨年の申込者に声を掛ける
- 6) ローターリーの友リンクの件 承認
- 7) 2004 年学年度米山奨学生受け入れの件 承認
- 8) 台北西北 RC からの訪問：5 / 20(木)に例会変更
- 9) 国際大会に関連した会合・プログラム：  
事務局で一覧表を作り、出欠を検討する
- 10) 次年度会長基本方針について：長澤次期会長  
別紙「基本方針はたたき台。意見を言ってほしい」  
「RC100 周年と茨木 RC45 周年にちなんで記念行事を行いたい」

## 委員会報告

職業奉仕委員会 中江達雄委員長

スペシャルオリンピックス賛同のお礼

過日 2005 年の長野冬季世界大会に向けてのビデオと主旨説明をさせていただきました。それによる寄付を、20 会員より合計 38,000 円の御芳謝を頂戴しました。早速「2005 年 SO 冬季世界大会実行委員会」に送金しましたことを御報告し御協力のお礼申し上げます。

### 米山記念奨学会寄付報告

山口会員より頂きました

本日までの合計 240,000 円

## 卓話

地区青少年交換委員会 近藤眞道委員長

ロータリー青少年交換プログラム

### 「日濠を友情で結んだ盲目のロータリアン」

本日はこのロータリー青少年交換プログラムについて、お話を聞くわけではありますが、交換プログラムそのもの事細かく説明させて頂くよりも、一つの事例をお示しすることによって、少しでもご理解賜ればと思い、かような表題をつけさせて頂きました。

かつて、オーストラリアは白人優位の国、われわれ黄色人種にとって決して友好的ではない国といわれていました。しかし、現在では大変な親日国です。この事はオーストラリアにとって最大の高校生交換留学相手国が日本になっていることでもおわかりでしょう。年間 400 人もの両国の高校生が相互訪問、一年間互いの文化を学びつつ両国の友好に大きな力を発揮しています。

このように両国の親善に寄与している交換留学生ですが、実は一人のあるオーストラリアのロータリアンの情熱から生まれたものです。

日本ではあまり知られていないことですが、太平洋戦争の時、ラバウルから飛び立った帝国海軍機はオーストラリアの北部を撃墜しています。その爆撃機を迎え撃つ

たオーストラリア軍兵士の中に一人のロータリアンがいます。彼は其の戦闘で両目の視力を失います。

戦争が終わり、平和が戻った時、彼の脳裏に浮かんだものは、二度とこのような不幸な戦争をしてはならない、ということでした。事実、彼はその思いを実行するために不自由な体をおして、1961 年の東京でのロータリー世界大会に来日しています。彼はその胸に、次の時代を背負う若い人々が互いに理解しあい、それによって戦争という不幸な出来事を防ぎたい、との思いを秘めていました。来日に際し、彼は日本のすべての地区ガバナーに手紙を書きました。日本の若者をオーストラリアに交換留学生として受入れたい、と書かれてありました。しかし、残念なことに彼の手紙に返事をくれたガバナーはたった一人だけ、ほとんどが返事もなかったとの事です。返事を出したのは確か、長崎の地区ガバナーだったと思います。「交換留学生を送ってもよい」というものでした。

帰国後早速彼は、自分の属するロータリーの会員に、彼が日本から交換留学生を受入れたい旨を伝えました。しかし、戦後まもなくの頃、なぜ、かつての敵国の学生をあえて受入れなければならないのかと、多くの反対があったとの事です。彼はじっくりと反対者を説得、日本からの留学生受入れを果たしたのです。これが日本とオーストラリアとのロータリー交換学生の始まりです。

今年年間 400 人もの両国の若者交換に発展した交換留学生、その 30 年にもなる歴史、かつて交換学生として来日したそれらオーストラリアの若者たちは現在オーストラリアの中心を支える立派な大人、そして彼らのほとんどが親日家です。オーストラリアを親日的にしている一つの大きな原動力は実はかつての若き交換留学生でもあります。

交換留学制度、その成果はすぐに現れません。数十年後をめざした息の永い活動です。数年前の台北での世界大会。それに先立って持たれた世界の青少年交換委員会議の標語、

「若者たち、それはわれわれの未来である」

小生が好きな言葉です。

### ニコニコ箱

久保副 S.A.A

結婚記念

大木、笠原

入会記念

簡

卓話者近藤様より御礼をニコニコに頂きました

大森会員 金婚式おめでとうございます

掛谷

欠席、早退お詫び

掛谷、木本

近藤委員長に卓話を頂き有難うございました

山口

ポール・ハリス・フェローをいただいて

山田

本日計 38,000 円 累計 1,359,309 円

### 次回卓話

「次年度会長基本方針」

長澤利治次期会長